

ヒゲの校長

映画

Once upon a time in Osaka. for the Deaf with Sign Language 1914



【富山県上映会】

主催：社会福祉法人
富山県聴覚障害者協会

今から100年前
ろう者を守るために
奔走した教師たちがいた

日時 2024年12月8日 (日)

午前の部 10時～12時 (受付9時半～)

午後の部 13時30分～15時30分 (受付13時～)

会場 西地区コミュニティホール

〒938-0068 富山県滑川市加島町194

電話 076-476-9120 FAX 076-476-9121

※会場案内は裏面へ

入場料 高校生以上 1,000円

小中学生 500円

購入・問い合わせ先

(社福) 富山県聴覚障害者協会

電話 076-331-7331 FAX 076-441-7305

e-mail info@tomichokyo.or.jp



【あらすじ】

大正3年仙台から大阪へ、青年高橋潔は、恩師の紹介状を持って大阪市立聾学校聾啞学校の門を叩いた。家の事情にて海外留学し音楽家を目ざす夢をあきらめ、失意にあった高橋。

そんな彼の前に現れたのは、家から追い出され、警官に連れられて来た正一君。耳がきこえず、会話できないもどかしさで暴れる正一君に、高橋は寄り添い、手話を覚え、彼と共に歩みだす…。手話やろう者のことを高橋先生に教えるきこえない先生たち…。

しかし、時代は大きく変わる。「口話法」という嵐が全国の聾学校に吹きまくり、口の動きを読み取り、発語できるようにするためには手話は禁止するべきと、ほとんどの学校が手話を抑えていった。

ろう者の言葉である手話がつぶされそうになっていく中、手話とろう者を守るべく、高橋校長と先生たちは一丸となって時代にあらがおうと立ち上がった…。



【昭和8年 大阪市立聾啞学校】
～ 高橋校長ときこえない先生たち ～

